

チャペル週報

No.11

2017.6.19 ~ 6.23

主は天上の宮から山々に水を注ぎ
御業の実りを持って地を満たされる。

(詩編104編13節)



原田の森 ブランチ・メモリアル・チャペル (現 神戸文学館)

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 6月19日(月) 神 聖歌隊による音楽礼拝
経 経済と人間③ 新海 哲哉 (経済学部教授)
人 献血実行委員会
理 前川 裕 (宗教主事)
聖和 聖書物語「最初の王サウル・戦士ダビデ」
-
- 6月20日(火) 神 私にとっての神① Jeffrey Mensendiek (神学部准教授)
文 永田 雄次郎 (文学部教授)
社 「自由」って何だろう?① 打樋 啓史 (宗教主事)
法 大宮 有博 (宗教主事)
経 世界難民の日(6/20)を覚えて② 舟木 讓 (宗教主事)
商 田淵 結 (院長)
国 音楽チャペル④ バロックアンサンブル
理 前川 裕 (宗教主事)
総 成安 有希 (ヒューマンサービス支援室ボランティアコーディネーター)
教 音楽チャペル ゴスペルクワイア "P.O.V."
-

- 6月21日(水) 神 高須 純子 (神学部4年)
社 「自由」って何だろう?② Ruth Grubel (宣教師)
法 献血実行委員会
経 音楽チャペル⑥ 聖歌隊
商 大宮 有博 (法学部宗教主事)
人 嶺 重淑 (宗教主事)
国 学生活動報告③ 遠藤 樹 (国際学部3年)
理 前川 裕 (宗教主事)
総 音楽チャペル 関西学院室内合奏団
教 村上 修平 (日本基督教団長居教会牧師)
-

- 6月22日(木) 神 山内 慎平 (神学研究科M1)
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
社 音楽チャペル バロックアンサンブル
法 音楽チャペル ゴスペルクワイア "P.O.V."
商 学生による国際社会貢献活動報告
国 Chapel in English Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
総 音楽チャペル KG Blessed Choir
聖和 聖和キャンパス吹奏楽部
-

- 6月23日(金) 院 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
神 田淵 結 (院長)
文 Chapel in English Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 聖書と経済学⑤ 井口 泰 (経済学部教授)
人 甲斐 知彦 (人間福祉学部教授)
理 KSCハンドベル&アンサンブル
-

◇ランパス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
6月23日(金) 人間福祉学部のために 大和三重(人間福祉学部長)

ちかごろ思うこと

藤 田 忠 弘

今からちょうど一年前（2016年6月19日）、改正公職選挙法が施行されました。選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ、政府は「責任を持って一票を！」と呼びかけました。

「責任」という言葉を聞くたびに、英語のresponsibilityはresponseとabilityからなる、と聞いたことを思い出します。日本語で責任というと、取らされるもの、できれば負いたくないものといった、やや重い、消極的な感じがしますが、応答する能力と考えると、ずいぶんと趣の違ったものになります。

「責任」という言葉の意味を応答する能力というように考えると、私たちのスクールモットーにも通底するものがあるように思います。ベーツ先生は“Mastery for Service”を提唱する際に、「本校の理想は強くて役に立つ人になること」と明言されています。助けを必要としている方の声に耳を傾け、その方の役に立つ力とは、まさに“応答する能力”に他なりません。

時として、学外の方々に私たちのスクールモットーが公共心や奉仕の精神といったものと混同されることがあります。もちろん、公共心や奉仕の精神を包含していますが、それだけではキリスト教主義の理解が十分ではないと言わざるを得ません。

“Mastery for Service”は、神から「あなたはどうか生きるのか」「あなたは与えられた命をどのように用いるのか」と問われた人間の心からの応答であると思います。自分自身を神が愛おしんでこの世に送り出されたものと認識し、他者も同じ存在と認識して愛する。強くて役に立つ人物になりたいと願う応答に他ならないのです。

ここでいう強さは腕力ではないでしょう。また、役に立つということを考えるとき、神の視点を忘れてはなりません。強さとは何か、役に立つとはどうことか、私たちは学ばなければなりません。いずれにせよ、愛のない強さや知恵は暴走します。そして、強さも知恵も持たない愛もまた無力です。関西学院に学ぶ皆さんには、神の問いかけへの応答として“Mastery for Service”を体現する人物になっていただきたいと願います。神の問いかけに応える努力をすることによって、与えられた日々をより豊かに生きていただきたいと祈ります。

(総務・施設管理部長)

●夏の献血週間のお知らせ<西宮上ヶ原キャンパス>

宗教総部献血実行委員会では、夏の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

日 程：6月19日(月)～23日(金)

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

主 催：宗教総部献血実行委員会

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405教室)

6月主題：「ペンテコステを覚えて」

6月22日(木) 嶺重 淑(大学宗教主事)

6月29日(木) 大宮 有博(法学部宗教主事)

●関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日(原則)に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

6月25日(日) 10:00～11:00

関西学院会館ベーツチャペル

●オルガン音楽の泉 2017 Spring Semester

パイプオルガンの響きに想うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第19回 6月28日(水) 伊藤 純子(神戸国際大学オルガニスト)

第20回 7月7日(金) 坂倉 朗子(本学オルガン講師)

いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ：関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催：宗教センター

●夕べの祈りatランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。

どなたでもご参加ください。

第2回 6月29日(木) 18:30～20:00

第3回 10月19日(木) 18:30～20:00

第4回 1月11日(木) 18:30～20:00

ところ：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催：夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力：関西学院宗教活動委員会

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。